

○刈取適期は平年よりも2日程度早い見込み  
○例年より圃場による登熟進度のバラツキが大きい！  
圃場毎に穂の状態を確認して適期内に刈取りを！

### 1 気象経過と登熟の状況

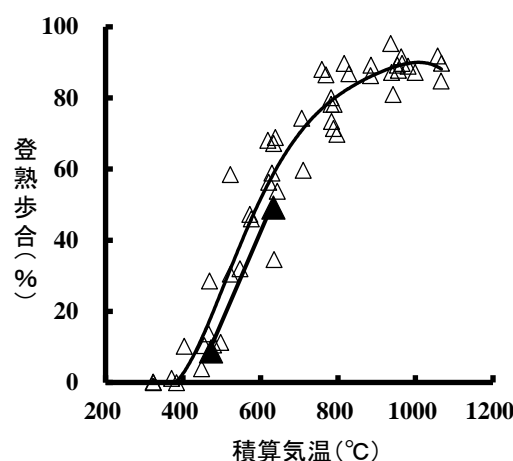
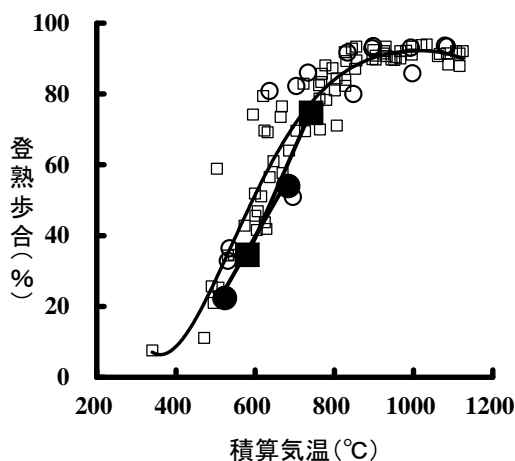
8月の気象（鶴岡アメダス）は、日照時間は平年より少ないが（平年の約6割）、気温は平年並（平年差+0.2℃）に経過した。生育診断圃における本年の出穂期は平年より早く、登熟歩合は概ね積算気温とともに高まっており、8月30日時点の登熟進度は平年より2日程度早い状況。

圃場 地点	品種	出穂期 (月/日)	8/30調査	
			登熟歩合(%)	出穂後積算気温(℃)
鶴岡 矢馳	はえぬき	7/31 [-3]	74.7	741 [+44]
鶴岡 長沼	雪若丸	8/2 [+1]	54.0	683
鶴岡 上清水	つや姫	8/4 [-4]	49.2	633 [+72]

※出穂期、出穂後積算気温の [ ] 内の数字は平年差。雪若丸のみ指標差。

「はえぬき」「雪若丸」の登熟歩合

「つや姫」の登熟歩合



3品種とも、概ね積算気温に応じて登熟歩合が高まっている。

□：はえぬき(H11～R3)      ○：雪若丸(H30～R3)      △：つや姫(H22～R3)  
■：はえぬき(R4)      ●：雪若丸(R4)      ▲：つや姫(R4)

出穂後積算気温と登熟歩合の関係

## 2 積算気温から予想される刈取適期 ～刈取りの準備、刈取判断時期の目安～

鶴岡アメダス（8/31 まで本年値、以降平年値）の積算気温では、刈取適期の目安は下表のように見込まれます。下表を目安に刈取の準備を整え、穂の状態を確認しましょう。

本年は出穂後 10 日程度が高温で経過したため、刈遅れによる胴割粒の発生リスクが高いと見込まれます。刈遅れによる品質低下を防ぐため、適期内の早目に刈取りを開始し、遅くとも積算気温から見た刈取り適期晩限までに刈取りを完了できるよう、計画的に作業を進めましょう。

### 鶴岡アメダス

出穂期	品種等	刈取適期(始め～晩限)の積算気温(°C)		積算気温到達日(月日)				
		高温登熟年	通常年	900	950	1000	1150	<1200
7/31	はえぬき	900～1150	950～1200	9/5	9/7	9/10	9/15	9/18
8/2	雪若丸	950～1200		9/8	9/10	9/12	9/18	9/19
8/4	つや姫	950～1150	1000～1200	9/12	9/14	9/15	9/22	9/23

※高温等熟年:「はえぬき」の出穂後 30 日間の気温が 25°Cを超えると、刈取適期の出穂後積算気温が 50°C早まる。本年の鶴岡アメダスの気温では(平年値 8/31 まで、それ以降平年値)では 8/5 までに収穫を迎えた圃場が該当。



**やまがた アグリネット**

<https://agrin.jp/>

からアメダス各地点における「水稻刈取適期予測」が可能です。

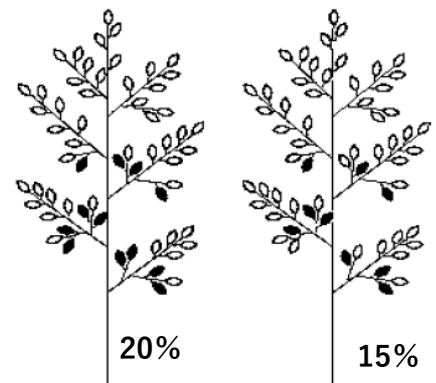


やまがた  
アグリネット

## 3 青籾歩合、籾水分を確認して刈取の判断

積算気温から予想した刈取適期が近づいたら、青籾歩合・籾水分、倒伏の状況を見て、刈取りに入るか判断しましょう。

品種など	刈始めの青籾歩合(%)	籾水分(%)
はえぬき	20	25
雪若丸		
つや姫	15	以下
直播 はえぬき	15	



青籾歩合の模式図

※黒塗位置：青籾

特に本年は、同じ地域・品種でも、出穂期が圃場間、圃場内でバラツキました。また、登熟期間が少照で経過しているため、青籾歩合・籾水分の低下が積算気温の推移に比べ緩慢となる可能性があります。必ず、圃場毎に刈取の判断を行うとともに、遅くとも積算気温から見た刈取適期の晩限までに作業を完了できるよう、刈始めを判断しましょう。

## 4 完全落水は出穂後 30 日以降、台風接近時は湛水の対策を！

出穂期が比較的遅い「つや姫」や直播栽培では、出穂後 30 日までは間断かん水を継続し、登熟を促しましょう。また、台風 11 号が発生し、来週には本県に近づいてくる見込です。台風が接近する場合には、一時的に湛水し、稲体の消耗を防ぎましょう。

**農作業安全！刈取前に機械のメンテナンスをしましょう！  
新型コロナウイルス感染症の感染防止と熱中症の予防を十分に！**